

衛生法規に関する知識

問題1 次のクリーニング業法に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) この法律は、経営の効率化と社会福祉の推進を目的としている。
- (2) この法律には、クリーニング師の免許や試験、事業所における役割に関する事項が規定されている。
- (3) この法律には、感染症の拡大を防止する観点から求められる措置が規定されている。

問題2 次のクリーニング業に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) シーツやタオル等の繊維製品を使用させるために貸与し、使用後に回収して洗たくし、さらにこれを貸与するいわゆる「リネンサプライ業」もクリーニング業にあたる。
- (2) 一旦、洗たく物を解体して洗たくする行為を業として行うものはクリーニング業にあたる。
- (3) 水を用いず、溶剤のみを用いて洗たくする行為を業として行うものはクリーニング業にあたる。

問題3 次の営業者の衛生措置等に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) クリーニング所の洗場については、床は、汚水の滞留しない浸透性の高い材質で築造しなければならない。
- (2) クリーニング師が洗たく物の処理をする場合であれば、クリーニング所以外の場所でも営業としてこれを行うことができる。
- (3) 伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗たく物は、その他の洗たく物と別に処理する場合であっても、事前に消毒を行わなければならない。

問題4 次の利用者に対する説明義務のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。
- (2) 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをするに際しては、利用者に対し、苦情の申出先を明示するよう努めなければならない。
- (3) 無店舗取次店においては、苦情の申出先となるクリーニング所又は無店舗取次店の名称、クリーニング所の所在地又は車両の保管場所並びに電話番号を口頭で伝えなければならない。

問題5 次のクリーニング所開設の手続きに関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 営業者は、洗たく物の受取及び引渡のみを行う取次店においては、クリーニング師の設置は不要である。
- (2) 営業者がクリーニング所を使用するには、営業の届出が必要であり、構造設備について開設時に都道府県知事の検査を受ける必要はない。
- (3) 営業者がクリーニング師である場合には、経営する複数のクリーニング所に従事する別のクリーニング師を設置する必要はない。

問題6 次のクリーニング所に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) クリーニング所の営業の譲渡を受けた者は、遅滞なく都道府県知事に届け出なければならない。
- (2) クリーニング所を開設しないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業としたときは、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。
- (3) クリーニング所の届出事項を変更、又は営業を廃止しようとする者は、あらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

問題7 次のクリーニング師の免許証に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) クリーニング師が免許証を汚損し又は失ったときは、1月以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。
- (2) クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、1月以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。
- (3) クリーニング師が死亡し、又は失そうの宣告を受けたときは、戸籍法に規定する届出義務者は、1月以内に免許証を免許を与えた都道府県知事に返納しなければならない。

問題8 次のクリーニング師の研修及び業務従事者に対する講習に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 営業者は、クリーニング師に対して研修を受講する機会を授与しなければならないが、業務多忙等を理由として研修を受講させないことは認められない。
- (2) クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後3年以内にクリーニング師の資質向上のための研修を受けなければならない。
- (3) 営業者は、その従事者の中から従事者の5分の1の者を選び、業務に関する知識の修得及び技能の向上を図るための講習を定期的に受けさせなければならない。

問題9 次の都道府県知事の権限に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消さなければならない。
- (2) 都道府県知事は、営業者が法に規定する措置命令に従わないときは、期間を定めてその営業の停止又はクリーニング所の閉鎖若しくは業務用の車両のその営業のための使用の停止を命ずることができる。
- (3) 都道府県知事は、営業者の衛生措置等を規定した法第三条に違反していると認めるときは、当該営業者に対し、期間を定めて、これらの規定を守らせるために必要な措置をとるべき旨を命じなければならない。

問題 10 次の「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 政府は、各生活衛生同業組合が作成し厚生労働大臣の認定を受けた振興計画に基づく振興事業の実施に必要な資金の確保又は融通のあっせんに努めることが規定されている。
- (2) この法律は、公衆衛生の向上及び増進に資することのみならず、事業者の指導及び取締りを目的としている。
- (3) 「Jマーク」の標識は、クリーニング業等の生活衛生関係事業者が提供するサービスや技術、設備等の内容等の表示の適正化に関する事項に適合する等、厚生労働省令で定めるところにより、登録を受けた者のみが掲示できる。

公衆衛生に関する知識

問題1 次の厚生労働省の人口動態統計（令和4年）による死因順位についての組み合わせのうち、**正しいもの**はどれか。

	第1位	第2位	第3位
(1)	心疾患	悪性新生物（がん）	老衰
(2)	悪性新生物（がん）	肺炎	心疾患
(3)	悪性新生物（がん）	心疾患	老衰

問題2 次の人口指標に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 平均寿命とは、0歳の人々の平均余命であり、保健福祉水準の総合的指標として広く活用される。
- (2) 合計特殊出生率とは、人口千人に対する年間の出生数である。
- (3) 死亡率とは、1年間の死亡数を人口で割った指標で、人口千人当たりで示すことが多い。

問題3 次の疾病予防に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 一次予防とは、かかった病気の重症化を防いで、少しでも生活の質を高めたいこうとするもので、再発防止の保健指導や治療、リハビリテーション等を行うものである。
- (2) 二次予防とは、発生してしまった病気を、症状がでる前に早期に発見し、早期に治療して、再び健康を取り戻そうとするものである。
- (3) 三次予防とは、健康的な生活習慣を守り、予防接種などの個別の病気に対する対策を行って、病気を防ごうとするものである。

問題4 次の感染症の成立に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 感染症の発生において、感染源（病原体）の存在、感染経路の存在、感受性のある個体（宿主）の3つの要因のうち、いずれか1つの要因があれば感染症が成立する。
- (2) 感染症には、その疾患の原因となる病原体が必ずあり、病原体はウイルスと原虫のみに分類される。
- (3) 感染経路とは、病原体が感染源から排出されて、感受性のある個体の侵入口に入るまでの経路をいい、直接伝播と間接伝播に区分される。

問題5 次の感染症の特徴に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 結核は結核菌による感染症で、発病しても自覚症状に乏しい場合が多く、早期発見・早期治療が重要である。
- (2) 疥癬は寄生虫であるヒゼンダニによって起こる皮膚疾患で、人の肌と肌の直接接触、もしくは衣類や寝具を介して感染する。
- (3) 腸管出血性大腸菌による感染症は、菌の増殖とともにエンテロトキシンという毒素が産生され、吐き気や嘔吐を主徴とする症状が起こる。

問題6 厚生労働省が定める「クリーニング所における衛生管理要領」における過酢酸による洗濯方法に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 洗濯物を、過酢酸濃度150ppm以上かつ60℃以上の水溶液で10分間以上処理する工程を含むものは、消毒効果がある。
- (2) 洗濯物を、過酢酸濃度250ppm以上かつ30℃以上の水溶液で5分間以上処理する工程を含むものは、消毒効果がある。
- (3) 過酢酸の原液は、強い刺激臭や腐食性があるため、使用する際は注意すること。

問題7 次の空気中の有害物質に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 一酸化炭素 (CO) は、ボイラーなどで化石燃料が不完全燃焼したときに生じる無色無臭のガスで、血液中のヘモグロビンと結びつき酸素の供給能力を阻害する。
- (2) 硫黄酸化物 (SO_x) は、工場のボイラーや自動車などから発生し、呼吸器系に影響を与え、酸性雨や光化学オキシダントの主な原因物質になる。
- (3) 窒素酸化物 (NO_x) は、化石燃料の燃焼に伴い発生し、呼吸器に影響を与える、四日市ぜんそくなど公害病の主な原因物質である。

問題8 次のフロン類の排出抑制に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) オゾン層破壊物質である特定フロンを削減するため、モントリオール議定書が採択された。
- (2) 代替フロンに温室効果はないが、オゾン層破壊効果があるため、生産・消費が規制された。
- (3) ドライクリーニング溶剤として使用されることがあるHFC-365mfcは代替フロン的一种である。

問題9 次の水質汚濁防止法に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 洗い場を設けるクリーニング所は「洗たく業の用に供する洗浄施設」として特定施設に指定され、その設置にあたり届出が必要である。
- (2) テトラクロロエチレンが含まれる排水は、基準を超えて下水道に排出してはならないので、地下に浸透させればよい。
- (3) 水質汚濁防止法では、都道府県が条例により法で定める排水基準よりもさらに厳しい基準（上乘せ基準）を設定することを認めていない。

問題 10 厚生労働省が定める「クリーニング所における衛生管理要領」に関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 施設内は、採光・照明を十分にすること。特に、受渡し場、しみ抜き場及び仕上場の作業面の照度は、300Lux 以上であることが望ましい。
- (2) 照明器具は、少ないとも 2 年に 1 回以上清掃を行い、適正な照度維持に努めること。
- (3) 仕上げの終わった洗濯物の格納設備又は容器は、少なくとも 1 年に 1 回以上清掃を行い、清潔に保つこと。

洗たく物の処理に関する知識

問題1 次の繊維素材に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) アセテートは絹に似た光沢と深みのある鮮明な発色を特長とし、再生繊維のレーヨンより吸湿性が低い。
- (2) 綿は、天然繊維の中で最も多く消費される繊維で、繊維の表面はスケールと呼ばれる鱗（うろこ）でおおわれている。
- (3) アクリルは、アクリロニトリルを重量比で85%以上を含む合成繊維で、毛に似た軽くて柔らかい手触りだが、ピリングが出来やすい。

問題2 次の汚れやシミに関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) シミ抜きは、水溶性処理、油性処理、酵素処理、酸化漂白処理、還元漂白処理の順に処理を進める。
- (2) 不溶性のシミは、有機溶剤、水のどちらにも溶解せず、拡大鏡などで観察すると粒子状に見える物質である。
- (3) 水溶性のシミに霧吹きで霧をかけると、シミよりも生地のほうが水分を早く吸収する。

問題3 次のランドリーに関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 白物でも、綿100%とポリエステル混紡品では、特性が違うため、分けて洗たくする必要がある。
- (2) ランドリーは、ワッシャーと呼ぶ洗たく機を使い温水で回転洗浄する洗浄作用の強い洗たく方法である。
- (3) ランドリー用水には、軟水よりも硬水の方が適している。

問題4 次の次亜塩素酸ナトリウムに関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 時間の経過とともに徐々に分解して効果が低下するため、冷暗所に保管するとともに、なるべく早く使用したほうがよい。
- (2) 綿、麻、絹、ナイロン、ポリウレタンなどの漂白に幅広く使用できる。
- (3) 還元漂白剤で、40℃以上で効果を発揮する。緩やかに分解するので、生地を傷めることが少ない。

問題5 次の界面活性剤に関する記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 洗剤の主成分である界面活性剤は、水の表面張力を大きくする働きがあるため、洗たく物がぬれやすくなる。
- (2) 柔軟剤（ソフター）は自己乳化型のカチオン界面活性剤が成分で、これが繊維に吸着して繊維を平滑にし、衣服を柔らかくふっくらした感触に仕上げる。
- (3) 両性界面活性剤は、水に溶かしたときに、アルカリ性ではアニオン界面活性剤として、酸性ではカチオン界面活性剤として働く。

問題6 次のドライクリーニングに関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) ドライクリーニング溶剤のカウリブタノール値（KB値）が大きいほど、水溶性の汚れの洗浄力が大きく、洗浄時間を短縮できる。
- (2) ドライクリーニング溶剤の粘度が大きいほど、衣料に浸透しやすく、きれいに洗える。
- (3) ドライクリーニング用洗剤（ドライソープ）には、不溶性汚れの除去促進と再汚染防止に加えて、静電気を防止・抑制する働きがある。

問題7 次のボタンに関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) アクリルボタンは、耐久性が高く、耐薬品性、耐熱性も比較的高いが、衝撃で割れやすい。
- (2) ポリエステルボタンは、衝撃に強く、透明感と光沢があるが、耐熱性は低く、アイロンなどの熱で変色、溶融することがある。
- (3) ナイロンボタンは、耐熱度が低いのでアイロンは当て布を使用し、直接あてない。




問題8 次のドライクリーニングに関する記述のうち、**正しいもの**はどれか。

- (1) 洗たく物に石油系溶剤が残留した場合、着用により化学やけどが発生することがあるので、乾燥には十分注意する必要がある。
- (2) 揮発性の有機溶剤を用い、油性汚れを溶かして洗浄するが、型くずれや収縮が起きやすい。
- (3) フィルター（ろ過器）を通すことで、洗浄によって汚れたドライクリーニング溶剤の不溶性汚れと油性汚れを完全に除去することができる。

問題9 次の染色堅ろう度試験に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 「ドライクリーニング堅ろう度試験」では、ドライクリーニング溶剤の作用による「色の変化の程度（変退色）」のみを評価する。
- (2) 「摩擦堅ろう度試験」では、重ね着などの衣料品同士のすれ作用による「他への色移りの程度（汚染）」のみを評価する。
- (3) 「汗堅ろう度試験」では、汗の作用による「色の変化の程度（変退色）」と「重ね着した他のシャツなどへの色移りの程度（汚染）」を評価する。

問題 10 「繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法（JIS L0001）」の表示記号とその意味に関する次の組合せのうち、**正しいもの**はどれか。

	表示記号	表示記号の意味
(1)		液温は、50℃を限度とし、洗濯機で通常の洗濯処理ができる。
(2)		洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。 高温乾燥:排気温度の上限は最高 80℃
(3)		ドライクリーニング乾燥処理ができない。